工事設計書

				課長		課長補佐		主任・係長		審査者		検算		設計者	

工事名称　吉津水道施設　舗装本復旧第21次工事　　工事番号 R8　吉津簡水第3号

工事費総額

（内訳）工事価格

消費税

発注者名　阿賀町水道事業　阿賀町長　神田一秋

工　　期　　日間

工事場所　阿賀町　あが野北（あが野ﾆｭｰﾀｳﾝ区）地内

場所名称　阿賀町　あが野北（あが野ﾆｭｰﾀｳﾝ区）地内

積算出典元　新潟県　土木部　積算基準

工種区分　舗装工事

工事概要　　当初設計

○舗装復旧工（t=4cm　⑨密粒度ｱｽｺﾝ13F）

舗装版打換え工　　L=332m　w=3.0m　A=996m2

既設舗装版撤去工　L=332m　w=3.0m　A=996m2

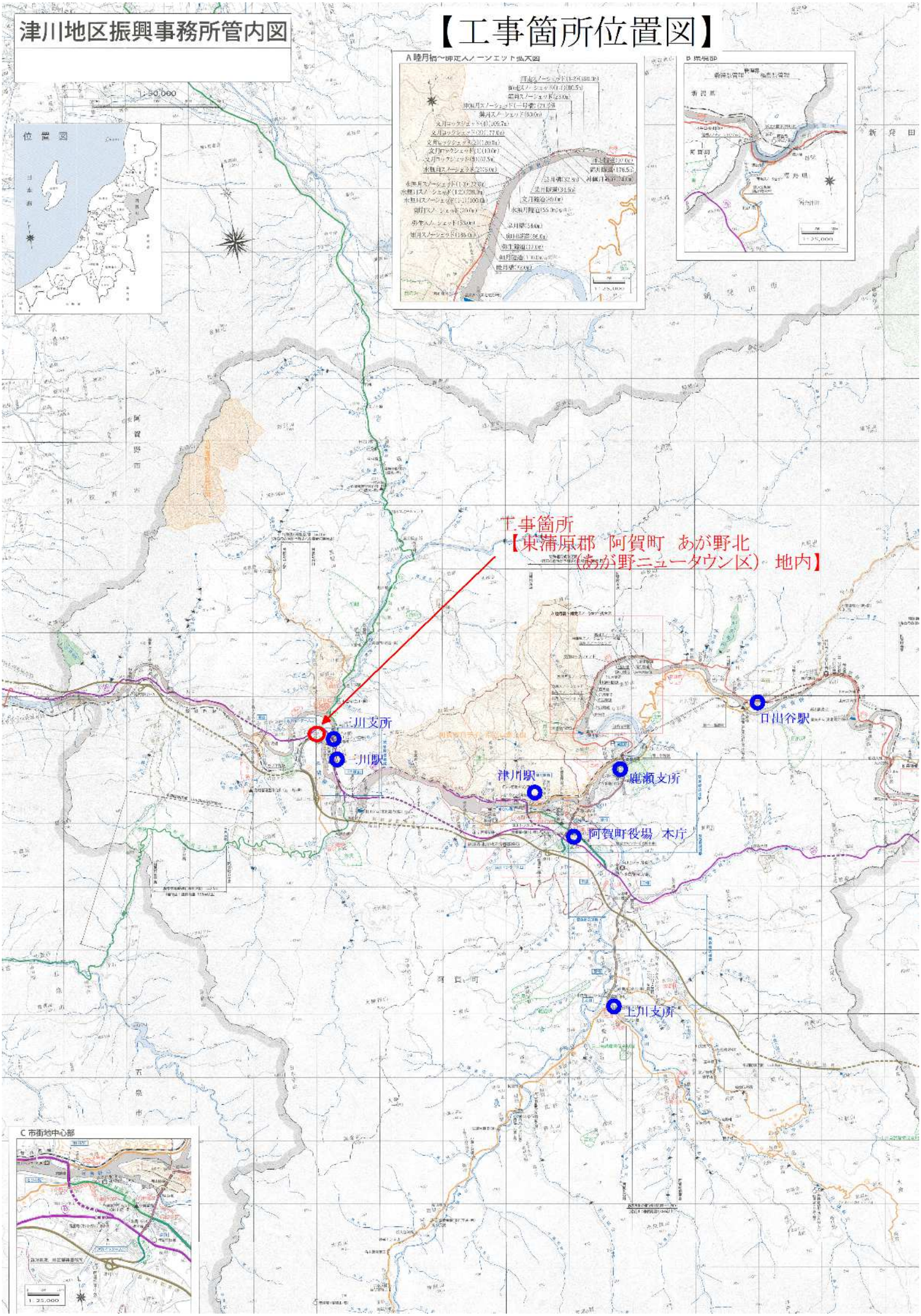
変更設計

阿賀町役場　上下水道課　　水道係

設　計　変　更　理　由　書

津川地区振興事務所管内図

【工事箇所位置図】



消　費　税　総　括　表

（単位　：　円）

項　　目	実　　施		変　　更　（１回目）			変　　更　（２回目）		
	設　　計	請　　負	設　　計	請　　負		設　　計	請　　負	
				合　　計	増減分		合　　計	増減分
工事価格	(1)	(4)	(7)	(10)=(7)*(6)/(3)	(13)=(10)-(4)	(16)	(19)=(16)*(6)/(3)	(22)=(19)-(10)
工事価格計	[redacted]							
本工事費	[redacted]							
附帯工事費								
補償工事費								
消費税　相当額	(2)=(1)*0.10	(5)=(4)*0.10	(8)=(7)*0.10	(11)=(10)*0.10	(14)=(11)-(5)	(17)=(16)*0.10	(20)=(19)*0.10	(23)=(22)*0.10
消費税相当額計	[redacted]							
本工事費	[redacted]							
附帯工事費								
補償工事費								
工　事　費	(3)=(1)+(2)	(6)=(4)+(5)	(9)=(7)+(8)	(12)=(10)+(11)	(15)=(13)+(14)	(18)=(16)+(17)	(21)=(19)+(20)	(24)=(22)+(23)
工事費計	[redacted]							
本工事費	[redacted]							
附帯工事費								
補償工事費								

工事仕様総括

本工事は「新潟県土木工事標準仕様書」及び添付の「特記仕様書等」により施工すること。

本工事に係る工事書類については、新潟県土木部の【工事書類作成マニュアル】に準じて作成すること。

施工条件総括表

下記項目、事項のうち○印欄は工事施工にあたって制約等を受けることになるので明示する。
なお、明示事項に変更が生じた場合、明示されていない制約等が発生した時は、発注者と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明示項目	施工条件
Ⅰ　工程関係 該当する事項無	1．関連する別途工事あり
	2．施工時期、時間、方法の制限あり ・時　　期： ・時　　間： ・方　　法：
	3．関係機関協議による工程条件あり ・協議内容： ・完了予定時期：
	4．その他　　関連工事と近接しないように交通規制区域で調整する必要あり。
Ⅱ　用地関係 該当する事項無	1．工事用地等の未処理部分あり ・処理見込時期： ・区　　間：
	2．仮設ヤードの指定あり ・場　　所： ・期　　間：
	3．その他
Ⅲ　公害対策関係	1．公害防止の制限あり（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等） ・施工方法： ・作業時間：
	2．家屋等の調査の必要性あり ・方　　法： ・範　　囲：
	3．その他 ・機械の仕様は排出ガス対策型とする。
Ⅳ　安全対策関係	1．交通安全施設等の指定あり ・交通誘導員　　2人体制　（当初設計では8人を計上しています。） ・その他施設：
	2．近接作業制限あり（鉄道、ガス、水道、電気、電話等） ・内　　容： ・工法制限： ・作業時間制限：
	3．発破作業あり ・保安設備及び保安要員： ・防護工： ・作業時間制限：
	4．防護施設（落石、雪崩、土砂崩壊等） ・内　　容：
	5．その他

明示項目	施工条件
Ⅴ　工事用道路関係 該当する事項無	1．一般道路を搬入路としての制限あり ・搬入経路： ・期　　間： ・使用後の措置：
	2．一般道路の占用 ・期　　間： ・規制条件： ・時間制限：
	3．仮設道路設置 ・工法指定の有無： ・用地関係： ・安全施設： ・工事完了後の「存置」または「撤去」
	4．その他
Ⅵ　仮設備関係 該当する事項無	1．仮設備の指定あり
	2．仮設備の条件指定あり
	3．仮設備の転用、兼用あり ・工　　種： ・内　　容：
	4．イメージアップあり ・内　　容：
	5．その他
Ⅶ 残土・産業廃棄物関係	別紙「建設副産物特記仕様書」のとおり
Ⅷ　工事支障 該当する事項無	1．占用支障物件あり（電気、電話、水道、ガス等） ・内　　容： ・移設、撤去、防護方法等： ・時　　期：
	2．占用物件重複施工あり ・内　　容：
	3．その他
Ⅸ　排水工 （濁水処理含む）	1．濁水、湧水処理の特別な対策あり ・内　　容：
Ⅹ　薬液注入関係	1．薬液注入工法あり ・別紙条件明示による
ⅩⅠ　その他	1．現場発生材あり ・品　　名： ・納入場所：
	2．支給品及び貸与品あり ・品　　名： ・納入場所：
	3．品質証明の対象工事
	4．その他 ・施工計画書を提出すること

<table>
<tr><th>明示項目</th><th>施工条件</th></tr>
<tr><td>ⅩⅡ 排出ガス対策型建設機械</td><td>１．本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設省経機発第249号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。
排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」又はこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、或いはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着（黒煙浄化装置付）することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。ただし、これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。
排出ガス対策型建設機械、或いは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。
<table>
<tr><th>機　　種</th><th>備　　考</th></tr>
<tr><td>一般工事用建設機械
・バックホウ
・トラクタショベル（車輪式）
・ブルドーザ
・発動発電機（可搬式）
・空気圧縮機（可搬式）
・油圧ユニット
以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの
（油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機）
・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ
・ホイールクレーン</td><td>ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上260kw以下）を搭載した建設機械に限る。</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>ⅩⅢ 施工方法等</td><td>・施工条件総括表、図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問解答書に特別に定める場合を除き、仮設、施工方法、その他工事目的物を完成するために必要な手段は、請負者の責任において定める。（建設工事請負基準約款１条第３項による）</td></tr>
</table>

建設副産物特記仕様書

１．再生材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再生資材名	規　格	使用箇所	再資源化施設名・所在地	備　考
無し				

２．建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発注機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備　考
無し				

３．建設発生土の処理（再利用）

工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。

受入工事名/施設名称	無し			
工事場所/施設所在地	無し			
連絡先				
受入時間				
受入費用				
仮置場所の有無				
備考				

４．建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとし積算している。

搬出する廃棄物名	Co廃材	AS廃材		
処理施設名称	無し	（有）　齋藤砂利		
施設所在地		泉市大蔵字廣瀬島1715		
連絡先		0250-47-2339		
受入時間				
受入費用				
備考		1,500円/t		

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。
ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

５．建設リサイクル法の対象工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化が完了した時は、法第18条基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

６．自ら産業廃棄物を運搬・処理する以外は、委託契約書の写しを提出すること。

７．協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定によりがたい場合は、速やかに発注者に報告し、協議すること。

参　考　資　料

この「参考資料」は、入札参加者の適性かつ迅速な見積に資するための資料であり、建設工事請負基準約款第１条にいう設計図書ではない。

従って「参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は施工条件、地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。
※データコード中の″x″は任意の半角英数字（ xの数も任意）、″n″は任意の半角数値です。

1　単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxxxxx	RRxxxxxxxxx	TRxxxxxxxxx					
資材単価	TZxxxxxxxxx	Txxxxxxxxxx	TTxxxxxxxxx	TVJxxxxxxxx	TRxxxxxxxxx	TMNxxxxxxxx	TNxxxxxxxxx	TZPxxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxxxx	Kxxxxxxxxxx	KExxxxxxxxx	TMxxxxxxxxx	TZUxxxxxxxx	Mxxxxxxxxxx	MMxxxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxxxx	TBxxxxxxxxx	TCxxxxxxxxx	TDxxxxxxxxx	TGxxxxxxxxx	TQxxxxxxxxx		
その他	T9999001～T9999099 ※		Fxxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxxx ※	TFJAxxxxxxx ※	TYxxxxxxxxx ※		
東京単価	RR9xxxxxxxx	TZ09xxxxxxx	TZP9xxxxxxx	TL09xxxxxxx	MM09xxxxxxx	TQ09xxxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。
※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

2　施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準〔1 県版〕	Sxxxxxxxxxx	SCBSxxxxxxx
積算基準〔2 調査関係〕	SAxxxxxxxxx	SBxxxxxxxxx
	SCxxxxxxxxx	SDxxxxxxxxx
積算基準〔3 港湾〕	SDHxxxxxxxx	SExxxxxxxxx
	SSHxxxxxxxx	
積算基準〔4 下水道〕	SWGxxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準〔1 一般土木〕全国版	SWBxxxxxxxx	WBxxxxxxxxx
	SCBxxxxxxxx	CBxxxxxxxxx
積算基準〔4 公園緑地〕	SWCxxxxxxxx	WCxxxxxxxxx
積算基準〔6 機械・電気通信〕	SWExxxxxxxx	WExxxxxxxxx
積算基準〔5 建設機械損料表〕	MMJxxxxxxxx	Kxxxxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6　パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900 ※	S0901 ※	SE918 ※	
名称、労務数量等を設定	SA901 ※	SA902 ※	SA910 ※	SC900 ※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxxx			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合もあります。

３　機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機－○○」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準　〔4　下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合もあります。
SDHTxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3　港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

４　その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
Ynxxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

５　単価入力データ一覧表について
以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報 ※ が記載されています。
同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。
①本表１　単価コードのその他に記載されている単価コード。
②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。
③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。
④パッケージコード※ において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。
⑤パッケージコード※ において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。
※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。
※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx, SCBSxxxxxxxx, SSHxxxxxxxxのことです。

６　パッケージコードの修正について
単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。
修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t’）に「修正」と記載されます。
詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。
※本表５の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。
※本表５の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「＊減額処理＊」と記載されます。
※本表５の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「＊単価置換＊」と記載されます。

7　業務委託の管理費区分

「N　直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔２ 調査関係〕を参照してください。

「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8　業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。

詳細は積算基準〔２ 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目　＼　業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	－
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計,予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	－	－	－

9　パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、２．掲載内容を参照してください。

＊＊本工事費＊＊　工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格１・規格２	単　位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減
＊＊ 本工事費 ＊＊					
舗装		式			
舗装工		式		1	
表層(車道･路肩部)		m2		996	
不陸整正		m2		996	
舗装版撤去工		式			
舗装版切断		m		332	
舗装版破砕		m2		996	
殻運搬		m3		38	
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装廃材処理費		t		89	
道路付属施設工		式			
区画線設置　　※積算基準1　第4編道路4-2		m		332	
仮設工		式			
交通誘導警備員B		人		8	
直接工事費					
共通仮設費（率分）					
共通仮設費計					
純工事費					

＊＊本工事費＊＊　工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格１・規格２	単　位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減
現場管理費（率分）					
現場管理費計					
工事原価					
工事原価計					
一般管理費等					
契約保証費					
一般管理費等計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費					

総 括 情 報 表

事務所	34 385 阿賀町	
設計書名	実施設計書	
変更回数	0　当初	
事業名		
適用単価区分	1　実施単価	
適用単価地区	25 津川①	
単価適用日/適用基準日	0-08.09.20(0)	
諸経費体系	1　一般土木	
ファイル名	R:¥設計書¥R08¥清田　辛¥吉津水道施設　舗装本復旧第21次工事(R8実施分).ES5	
	当　世　代	前　世　代
工種区分	07　舗装工事	
施工地域区分	05　一般交通影響有(2)-1	
現場環境改善費	00　なし	
前払率	40　４０％	
契約保証に係る保証	01　金銭的保証	
消費税率	04　10％	
労務単価の補正率	21　0%:補正なし	
週休２日補正の有無	00　なし（対象外等）	
ICT3D出来形･納品補正	00　なし(R02.10.20～)	
小型車補正	00　小型車補正なし	

	工事価格	消費税相当額	工事費	工事価格	消費税相当額	工事費
本工事価格	[redacted]	[redacted]	[redacted]			
工事価格計	[redacted]	[redacted]	[redacted]			

08-実施-一般-5555-当初

＊＊ 本工事費 ＊＊　内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊ 本工事費 ＊＊					X1000
舗装		式			Y1000000018
舗装工					Y2000000044
0 省略	1	式			工種 第0001号内訳表
舗装版撤去工					Y2000000261
0 省略		式			
舗装版切断					SCB430510 0 01=1, 02=1, 05=1
0 省略	332	m			施工 第0-0003号内訳表
舗装版破砕					SCB430310 0 01=1, 02=1, 03=2, 04=3, 06=1, 07=1
0 省略	996	m2			施工 第0-0004号内訳表
殻運搬					SCB227010 0 01=3, 02=3, 03=1, 07=6, 13=1
0 省略	38	m3			施工 第0-0005号内訳表
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装廃材処理費 (投棄料) (有) 斎藤砂利 五泉市大蔵字廣 0 省略	89	t			T5695 0
道路付属施設工		式			Y2000000183

＊＊ 本工事費 ＊＊ 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置 ※積算基準1 第4編道路4-2					SWB821210 0 01=1, 02=3, 03=2, 04=1, 05=1, 08=1, 10=1, 11=1, 13=1
0 省略	332	m	[redacted]	[redacted]	施工 第0-0006号内訳表
仮設工					Y2000000013
0 省略		式		[redacted]	
交通誘導警備員B					RR0804 0
0 省略	8	人	[redacted]	[redacted]	
直接工事費				[redacted]	
共通仮設費（率分） A*(B*F) 対象額---A= [redacted] 率-------B= [redacted]		地域補正率F=1.4000		[redacted]	
共通仮設費計				[redacted]	
純工事費				[redacted]	
現場管理費（率分） A*(B*F) 対象額---A= [redacted] 率-------B= [redacted]		地域補正率F=1.2000		[redacted]	
現場管理費計				[redacted]	

＊＊ 本工事費 ＊＊　内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
工事原価				[redacted]	
工事原価計				[redacted]	
一般管理費等　A*(B*H) 対象額---A=[redacted] 率-------B=[redacted]		前払補正率H=1.0000		[redacted]	
契約保証費　A*B 対象額---A=[redacted] 率-------B=[redacted]				[redacted]	
一般管理費等計				[redacted]	
工事価格				[redacted]	
消費税相当額　A*B 対象額---A=[redacted] 率-------B=[redacted]				[redacted]	
工事費				[redacted]	

Y2000000044 工種明細表

工種　第0001号内訳表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(市道・路肩部)					SCB410260　0 01=3, 04=40, 05=4, 06=2, 07=1
0　省略	996	m2	[redacted]	[redacted]	施工　第0-0001号内訳表
不陸整正					SCB410010　0 01=1, 04=1
0　省略	996	m2	[redacted]	[redacted]	施工　第0-0002号内訳表
単位当り	1	式		[redacted]	

単価適用日/適用基準日　08年09月20日適用

SCB410260 施 工 内 訳 表

施工　第0-0001号内訳表

1　m2　当り

機械構成比：　1.62%　労務構成比：　14.97%　材料構成比：　83.41%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1,912.7

代表機労材規格		構成比	単価(津川①　)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ [ﾎｲｰﾙ型]舗装幅1.4~3.0m	1.04%	[redacted] 円／日	アスファルトフィニッシャ ［ホイール型］舗装幅１．４～３．０ｍ	[redacted]	TLC1210001 TL091210001
K2t'	振動ﾛｰﾗ(舗装用)[搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式] 運転質量3~4t	0.21%	[redacted] 円／日	振動ローラ（舗装用）［搭乗・ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式］ 運転質量３～４ｔ	[redacted]	TLC1070011 TL091070011
K3t'	ﾀｲﾔﾛｰﾗ[普通型] 運転質量3~4t	0.19%	[redacted] 円／日	タイヤローラ［普通型］ 運転質量３～４ｔ	[redacted]	TLC1060001 TL091060001
R1t'	普通作業員	5.11%	[redacted] 円／人	普通作業員	[redacted]	RR0102 RR9102
R2t'	運転手(特殊)	3.49%	[redacted] 円／人	運転手（特殊）	[redacted]	RR0114 RR9114
R3t'	特殊作業員	3.41%	[redacted] 円／人	特殊作業員	[redacted]	RR0101 RR9101
R4t'	土木一般世話役	1.24%	[redacted] 円／人	土木一般世話役	[redacted]	RR0125 RR9125
Z1t'	⑨密粒度ｱｽｺﾝ(13F)	76.32%	[redacted] 円／式	アスファルト混合物 密粒度（２０）　平均仕上り厚５０ｍｍ	[redacted]	TZJ4100006 TZP91000030
Z2t'	ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤 PK-3 ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ用	6.78%	[redacted] 円／L	アスファルト乳剤 ＰＫ－３　プライムコート用	[redacted]	TZJ4130002 TZ094130002
Z3t'	軽油	0.28%	[redacted] 円／L	軽油	138	TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価		[redacted]	積算単価	0	EP001
	平均幅員 1層当平均仕上厚 70mm以下(mm) 材料	=3 =40 =4	1.4m以上3.0m以下 1層当平均仕上厚 70mm以下(mm) ⑨密粒度ｱｽｺﾝ(13F)			

08-実施--一般-5555-当初

単価適用日/適用基準日　08年09月20日適用

SCB410260

施 工 内 訳 表

施工　第0-0001号内訳表

1　m2　当り

機械構成比：　1.62%　労務構成比：　14.97%　材料構成比：　83.41%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1,912.7

代表機労材規格	構成比	単価(津川①　)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
瀝青材料種類	=2	ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3			
費用の内訳	=1	全ての費用			
【補正式】					
[redacted] = [redacted]					
[機械補正]	0.21	0.19	1.62		
× {[1.04/100 × [redacted] + 0.21/100 × [redacted] + 0.19/100 × [redacted]] × 1.62/(1.04+0.21+0.19)					
[労務補正]	3.49	3.41	1.24	14.97	
+[5.11/100 × [redacted] + 3.49/100 × [redacted] + 3.41/100 × [redacted] + 1.24/100 × [redacted]] × 14.97/(5.11+3.49+3.41+1.24)					
[材料補正]	6.78	0.28	83.41		
+[76.32/100 × [redacted] + 6.78/100 × [redacted] + 0.28/103 × [redacted]] × 83.41/([redacted]+6.78+0.28)					
[全体調整]					
+{100-1.62-14.97-83.41/100}					
				[redacted]	
				[redacted]	

不陸整正

単価適用日/適用基準日　08年09月20日適用

SCB410010 施 工 内 訳 表

施工　第0-0002号内訳表

1　m2　当り

機械構成比：　21.58%　労務構成比：　71.86%　材料構成比：　6.56%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　174.53

代表機労材規格		構成比	単価(津川①　)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	ﾓｰﾀｸﾞﾚｰﾀﾞ[土工用] 排出ｶﾞｽ対策(2014年規制)ﾌﾞﾚｰﾄﾞ幅3.1m	17.28%	[redacted] 円／供用日	ﾓｰﾀｸﾞﾚｰﾀﾞ[土工用] 排出ｶﾞｽ対策(2014年規制)ﾌﾞﾚｰﾄﾞ幅3.1m	[redacted]	MMJ0701021 MM090701021
K2t'	ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗ[ﾏｶﾀﾞﾑ] 運転質量10~12t	2.16%	[redacted] 円／日	ロードローラ［マカダム］ 運転質量１０～１２ｔ	[redacted]	TLC1050002 TL091050002
K3t'	ﾀｲﾔﾛｰﾗ[普通型] 運転質量13~14t	2.14%	[redacted] 円／日	タイヤローラ［普通型］ 運転質量１３～１４ｔ	[redacted]	TLC1060004 TL091060004
R1t'	運転手(特殊)	35.31%	[redacted] 円／人	運転手（特殊）	[redacted]	RR0114 RR9114
R2t'	普通作業員	14.55%	[redacted] 円／人	普通作業員	[redacted]	RR0102 RR9102
R3t'	特殊作業員	11.35%	[redacted] 円／人	特殊作業員	[redacted]	RR0101 RR9101
R4t'	土木一般世話役	10.65%	[redacted] 円／人	土木一般世話役	[redacted]	RR0125 RR9125
Z1t'	軽油	6.56%	[redacted] 円／L	軽油	[redacted]	TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価		[redacted]	積算単価	0	EP001
	補足材料の有無 費用の内訳	=1 =1	無し 全ての費用			
	【補正式】 [redacted] = [redacted]					
	［機械補正］ [redacted] × {[[redacted] / 100 × [redacted] + [redacted] / 100 × [redacted] / [redacted] + [redacted] / 100] × [redacted] / (17.28＋ 2.16＋ 2.14)}	2.16	[redacted] 2.14	[redacted] 21.58		

単価適用日/適用基準日　08年09月20日適用

SCB410010 施 工 内 訳 表

施工　第0-0002号内訳表

1　m2　当り

機械構成比：　21.58%　労務構成比：　71.86%　材料構成比：　6.56%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　174.53

代表機労材規格	構成比	単価(津川①　)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
[労務補正] ＋[×[redacted]＋ ×[redacted]＋]×	14.55	[redacted] 11.35	[redacted] 10.65 [redacted]	[redacted]	
100　100　100　100				35.31＋ 14.55＋ 11.35＋ 10.65	
[材料補正] 6.56 ＋[×[redacted]]×	6.56				
100　6.56					
[全体調整] 100- 21.58- 71.86- 6.56 ＋ }					
100					

08-実施--一般-5555-当初

舗装版切断

単価適用日/適用基準日　08年09月20日適用

SCB430510 施 工 内 訳 表

施工　第0-0003号内訳表

1　m　当り

機械構成比：　15.05%　労務構成比：　58.43%　材料構成比：　26.52%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　700.44

	代表機労材規格	構成比	単価(津川①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ[ﾊﾞｷｭｰﾑ式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ﾌﾞﾚｰﾄﾞ径φ56cm	10.24%	[redacted] 円／供用日	ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ[ﾊﾞｷｭｰﾑ式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ﾌﾞﾚｰﾄﾞ径φ56cm	[redacted]	MMJ1161013 MM091161013
R1t'	特殊作業員	19.96%	[redacted] 円／人	特殊作業員	[redacted]	RR0101 RR9101
R2t'	土木一般世話役	10.88%	[redacted] 円／人	土木一般世話役	[redacted]	RR0125 RR9125
R3t'	普通作業員	8.92%	[redacted] 円／人	普通作業員	[redacted]	RR0102 RR9102
Z1t'	ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ (ﾌﾞﾚｰﾄﾞ) 径18ｲﾝﾁ	22.39%	[redacted] 円／枚	コンクリートカッタ　(ブレード) 径１８インチ	[redacted]	TZJ6540009 TZ096540009
Z2t'	ｶﾞｿﾘﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ	2.81%	150.5 円／L	ガソリン レギュラー	[redacted]	TZJ6704001 TZ096704001
	積算単価		[redacted]	積算単価	0	EP001
	舗装版種別 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚 費用の内訳	=1 =1 =1	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下 全ての費用			
	【補正式】 [redacted] = [redacted]					
	［機械補正］ $\times \{[\frac{10.24}{100} \times \text{[redacted]}] \times \frac{15.05}{10.24}$					
	［労務補正］ $+[\frac{19.96}{100} \times \text{[redacted]} + \frac{10.88}{100} \times \text{[redacted]} + \frac{8.92}{100} \times \text{[redacted]}] \times \frac{19.96+10.88+8.92}{\text{[redacted]}}$					
	［材料補正］ $+[\frac{22.39}{100} \times \text{[redacted]} + \frac{2.81}{100} \times \text{[redacted]}] \times \frac{26.52}{154 \quad 22.39+2.81}$					

08-実施--一般-5555-当初

舗装版切断

単価適用日/適用基準日　08年09月20日適用

SCB430510

施 工 内 訳 表

施工　第0-0003号内訳表

1　m　当り

機械構成比：　15.05%　労務構成比：　58.43%　材料構成比：　26.52%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　700.44

	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
	［全体調整］ $\{100 - 15.05 - 58.43 - 26.52 + \frac{100 - 15.05 - 58.43 - 26.52}{100}\}$					

08-実施--一般-5555-当初

単価適用日/適用基準日　08年09月20日適用

SCB430310 施 工 内 訳 表

施工　第0-0004号内訳表

1　m2　当り

機械構成比：　30.65%　労務構成比：　63.79%　材料構成比：　5.56%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　612.24

代表機労材規格		構成比	単価(津川①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	ｺﾝｸﾘｰﾄ圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm破砕力550~980kN	21.16%	[redacted] 円／供用日	ｺﾝｸﾘｰﾄ圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm破砕力550~980kN	[redacted]	MMJ0907002 MM090907002
K2t'	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)	9.49%	[redacted] 円／日	ﾊﾞｯｸﾎｳ（ｸﾛｰﾗ型）［後方超小旋回型］ 山積０．４５ｍ３（平積０．３５ｍ３）	[redacted]	TLC1010012 TL091010012
R1t'	運転手(特殊)	28.25%	[redacted] 円／人	運転手（特殊）	[redacted]	RR0114 RR9114
R2t'	普通作業員	24.76%	[redacted] 円／人	普通作業員	[redacted]	RR0102 RR9102
R3t'	土木一般世話役	10.78%	[redacted] 円／人	土木一般世話役	[redacted]	RR0125 RR9125
Z1t'	軽油	5.56%	[redacted] 円／L	軽油	[redacted]	TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価		[redacted]	積算単価	0	EP001
	舗装版種別 障害等の有無 騒音振動対策	=1 =1 =2	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 無し 必要			
	舗装版厚 積込作業の有無 費用の内訳	=3 =1 =1	15cm以下 有り 全ての費用			
	【補正式】 [redacted] = [redacted]					
	［機械補正］ [redacted]					
	［労務補正］ [redacted]					

08-実施--一般-5555-当初

舗装版破砕

単価適用日/適用基準日　08年09月20日適用

SCB430310

施 工 内 訳 表

施工　第0-0004号内訳表

1　m2　当り

機械構成比：　30.65%　労務構成比：　63.79%　材料構成比：　5.56%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　612.24

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(津川①　)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
[材料補正] 5.56 ＋[―― × ――]× 5.56 ―― 100 ―― 5.56					
[全体調整] 100- 30.65- 63.79- 5.56 ＋ ―― } 100					

08-実施--一般-5555-当初

単価適用日/適用基準日　08年09月20日適用

施 工 内 訳 表

SCB227010　施工　第0-0005号内訳表

1　m3　当り

機械構成比：　44.05%　労務構成比：　39.87%　材料構成比：　16.08%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　4,846.9

	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 10t積級(ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含む)	44.05%	[redacted] 円／供用日	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 10t積級(ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含む)	[redacted]	MPM03010050 MPM93010050
R1t'	運転手(一般)	39.87%	[redacted] 円／人	運転手 (一般)	[redacted]	RR0115 RR9115
Z1t'	軽油	16.08%	[redacted] 円／L	軽油	138	TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価		[redacted]	積算単価	0	EP001
	殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無	=3 =3 =1	舗装版破砕 機械(騒音対策不要、厚15cm以下) 無し			
	運搬距離(km)(DID区間無) 費用の内訳	=6 =1	22.0km以下 全ての費用			
	【補正式】 5,185 = 4,846.9					
	[機械補正] 44.05 × {[22,147 / 100 × [redacted]] × 44.05 / 44.05	44.05				
	[労務補正] 39.87 ＋[[redacted] / 100 × [redacted]] × 39.87 / 39.87	39.87				
	[材料補正] 16.08 ＋[[redacted] / 100 × [redacted]] × 16.08 / 16.08	16.08				
	[全体調整] 100- 44.05- 39.87- 16.08 ＋ [redacted] } / 100					

SWB821210 施 工 内 訳 表

施工　第0-0006号内訳表

1000　m　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備考・雑材料区分・管理費区分
区画線設置(ﾍﾟｲﾝﾄ式)昼間 豪雪有実線15cm制約無	1,000.000	m	[redacted]	[redacted]	TQJ1037010　2 105.3*1 0　省略
ﾄﾗﾌｨｯｸﾍﾟｲﾝﾄ 常温型 水性型 1種A 白	50.000	l	[redacted]	[redacted]	TZJ4350010　1 0　省略
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ 0.106~0.850mm	39.000	kg	[redacted]	[redacted]	TZJ4352001　1 0　省略
軽油	40.000	l	[redacted]	[redacted]	TZJ6702002　1 0　省略
諸雑費(率+まるめ)	3.0	%	[redacted]	[redacted]	#71 0　省略
計	1,000	m		[redacted]	
小計	1	m		[redacted]	
夜間作業の有無 施工方法区分 豪雪補正の有無	=1 =3 =2	無し ﾍﾟｲﾝﾄ式水性型 有り		[redacted]	
規格･仕様区分 時間的制約の有無 未供用区間の場合の補正	=1 =1 =1	実線 15cm 無し 無し			
ﾍﾟｲﾝﾄ式塗料規格 塗料区分 費用の内訳	=1 =1 =1	常温 白 全ての費用			

08-実施--一般-5555-当初

入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量	単位	単価 金額	条件値 条件名称
X1000	＊＊ 本工事費 ＊＊				
Y1000000018	舗装		式	[redacted]	
Y2000000044	舗装工	1	式	[redacted]	
SCB410260	表層(車道･路肩部) 080920	996	m2	[redacted]	
	平均幅員 =3 1層当平均仕上厚 70mm以下(mm) =40	1.4m以上3.0m以下 1層当平均仕上厚 70mm以下(mm)			
	材料 =4 瀝青材料種類 =2	⑨密粒度ｱｽｺﾝ(13F) ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3			
	費用の内訳 =1	全ての費用			
SCB410010	不陸整正 080920	996	m2	[redacted]	
	補足材料の有無 =1 費用の内訳 =1	無し 全ての費用			
Y2000000261	舗装版撤去工		式	[redacted]	
SCB430510	舗装版切断 080920	332	m	[redacted]	
	舗装版種別 =1 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚 =1	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下			
	費用の内訳 =1	全ての費用			
SCB430310	舗装版破砕 080920	996	m2	[redacted]	
	舗装版種別 =1 障害等の有無 =1	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 無し			
	騒音振動対策 =2 舗装版厚 =3	必要 15cm以下			
	積込作業の有無 =1 費用の内訳 =1	有り 全ての費用			
SCB227010	殻運搬 080920	38	m3	[redacted]	

08-実施--一般-5555-当初

入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量	単位	単価 金額	条件値 条件名称
	殻発生作業 =3	舗装版破砕			
	積込工法区分 =3	機械(騒音対策不要、厚15cm以下)			
	DID区間の有無 =1	無し			
	運搬距離(km)(DID区間無) =6	22.0km以下			
	費用の内訳 =1	全ての費用			
T5695	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装廃材処理費 (投棄料)	89	t	[redacted]	
Y2000000183	道路付属施設工		式	[redacted]	
SWB821210	区画線設置 ※積算基準1 第4編道路4-2 080920	332	m	[redacted]	
	夜間作業の有無 =1	無し			
	施工方法区分 =3	ﾍﾟｲﾝﾄ式水性型			
	豪雪補正の有無 =2	有り			
	規格･仕様区分 =1	実線 15cm			
	時間的制約の有無 =1	無し			
	未供用区間の場合の補正 =1	無し			
	ﾍﾟｲﾝﾄ式塗料規格 =1	常温			
	塗料区分 =1	白			
	費用の内訳 =1	全ての費用			
Y2000000013	仮設工		式	[redacted]	
RR0804	交通誘導警備員B	8	人	[redacted]	
G0000	直接工事費			[redacted]	
Z0050	共通仮設費（率分）			[redacted]	対象額---A= [redacted] 率-------B= [redacted]
					率参照額-C= [redacted] 地域補正率F= 1.4000
					A*(B*F)
G1000	共通仮設費計			[redacted]	

入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量	単位	単価 金額	条件値 条件名称
G2000	純工事費			[redacted]	
Z0020	現場管理費（率分）			[redacted]	対象額---A= [redacted] 率--------B= [redacted]
					率参照額-C= [redacted] 地域補正率F= 1.2000
					A*(B*F)
G1100	現場管理費計			[redacted]	
G3000	工事原価			[redacted]	
G4000	工事原価計			[redacted]	
Z0030	一般管理費等			[redacted]	対象額---A= [redacted] 率--------B= [redacted]
					率参照額-C= [redacted] 前払補正率H= [redacted]
					A*(B*H)
Z0031	契約保証費			[redacted]	対象額---A= [redacted] 率--------B= 0.0004
					A*B
Z0032	一般管理費等計			[redacted]	
G4800	工事価格			[redacted]	
Z0038	消費税相当額			[redacted]	対象額---A= [redacted] 率--------B= [redacted]
					率参照額-C= [redacted] A*B
G5000	工事費			[redacted]	

08-実施--一般-5555-当初

施 工 一 覧 表

コード	第番号	名称・規格１・規格２	単　位	単位数量	金　　額	条　　件
SCB410260	0-0001	表層(車道･路肩部)	m2	1	[redacted]	01=3, 04=40, 05=4, 06=2, 07=1
SCB410010	0-0002	不陸整正	m2	1	[redacted]	01=1, 04=1
SCB430510	0-0003	舗装版切断	m	1	[redacted]	01=1, 02=1, 05=1
SCB430310	0-0004	舗装版破砕	m2	1	[redacted]	01=1, 02=1, 03=2, 04=3, 06=1, 07=1
SCB227010	0-0005	殻運搬	m3	1	[redacted]	01=3, 02=3, 03=1, 07=6, 13=1
SWB821210	0-0006	区画線設置　　※積算基準1　第4編道路4-2	m	1000	[redacted]	01=1, 02=3, 03=2, 04=1, 05=1, 08=1, 10=1, 11=1, 13=1

08-実施--一般-5555-当初

機労材集計表

項番	単価コード	集計区分	単価値	数量累計	単位	金額	単価名称
1	TZJ4352001	333	[redacted]	12.9480	kg	[redacted]	ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ
2	TZJ4350010	944	[redacted]	16.6000	l	[redacted]	ﾄﾗﾌｨｯｸﾍﾟｲﾝﾄ 常温型
3	TZJ6702002	G00	[redacted]	13.2800	l	[redacted]	軽油
4	TQJ1037010	J00	[redacted]	332.0000	m	[redacted]	区画線設置(ﾍﾟｲﾝﾄ式)昼間
5	RR0804	K12	[redacted]	8.0000	人	[redacted]	交通誘導警備員B
6	T5695	T00	[redacted]	89.0000	t	[redacted]	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装廃材処理費

登 録 単 価 一 覧 表

コード	名称・規格１・規格２	単　位	単　価 世代（0. 4. 8）	単　価 世代（1. 5. 9）	単　価 世代（2. 6）	単　価 世代（3. 7）	特殊 集計	集計 区分
T5695	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装廃材処理費 （投棄料） （有）斎藤砂利	t	[redacted]					T00

集計表

線　L=294.0m　w=3.0m　A=　882.0m2
線　L=　38.0m　w=3.0m　A=　114.0m2

計　ΣL=332m　ΣA=996.0m2

